

このコーナーでは、九州一安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。



奉仕作業  
シルバー人材センターが  
市内一円で奉仕作業



(左) 永久井野かくれ念仏洞で除草作業 (右) 山麓線沿いの歩道を清掃

10月には全国シルバー人材センターの普及啓発月間。市シルバー人材センターでは、19日に奉仕作業が行われました。会員ら約350人が参加し、梅の天神付近や永久井野かくれ念仏洞など、市内各地を21班に分かれて実施。ごみ拾いや除草作業などを行いました。翌20日には、同センター前広場でシルバーフェスタを開催。会場には、物産展やバザーが並び、ステージでは歌や踊りが披露され、センターの普及を呼びかけました。



市民活動支援センターからのお知らせ  
小林市市民活動支援センターをご利用ください。



市民活動団体などの皆さんが、相互に結び付き、互いに影響しあう協働体制づくりのために「小林応援団バンク」を設置しています。イベントなどの協力団体を探している人、同じ活動目的を持っている団体同士で集まりたい人、センターで仲間探しをしてみませんか。

また、これから活動をやってみたいと考えている人は、気軽にセンターまでお越しください。団体設立などの相談に応じます。ただし、確実



防災  
災害時に飲料水などを提供  
サントリーBS(株)と協定

市とサントリービバレッジサービス株式会社との、「緊急災害時における飲料水提供に関する協定」の調印式が、10月16日、市役所応接室で行われました。この協定は、災害発生時に、市内10カ所に設置された専用の自動販売機内にある飲み物を無償で被災者に提供できるというもの。当株式会社九州営業本部の後環博開発部長は「災害時に、市民の方が少しでも安心して生活を送れる一助になればうれしい」と話していました。



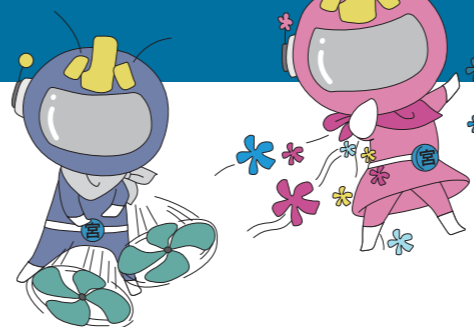
(左) 肥後市長と後開発部長 (右) 市内10カ所に設置された災害緊急時対応型自動販売機

問 小林市市民活動支援センター  
Tel 27-3177 (月曜、祝日は休館)

# 協働により「九州一安心安全なまち 小林市」を目指して



も応援。



こばやし協働

# Info & News

インフォ アンド ニュース

このイラストは、小林高校2年生 海蔵楓寧さんが(当時・永久津中3年生)小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然(花、星、水、虫)がモチーフになっています。



奉仕作業  
自衛官と父兄会員らが協力  
市内4カ所で奉仕作業



三之宮峡での枝の選定の様子。父兄会、防衛協会と現職自衛官が交流を深めました

10月14日、市自衛隊父兄会と防衛協会小林支部が、市内4カ所で奉仕作業を行いました。会員やえびの駐屯地と都城駐屯地の自衛官やOBなど約110人が参加。出の山公園、三之宮峡、須木本庄川河川敷、のじりこびあで草刈りや枝の剪定、ごみ拾いを実施しました。父兄会の阿部慶太郎会長は「今年で14年目。自衛隊への理解と地域への貢献のため、これからも毎年奉仕作業を続けていきたい」と話していました。



認知症対策  
認知症徘徊者を見守ろう  
紙屋・秋社川で徘徊模擬訓練

認知症で徘徊する高齢者への対応を学ぶ第3回徘徊模擬訓練が、10月12日、紙屋・秋社川公民館で行われました。住民や関係者ら118人が参加し、声かけなど徘徊者の早期発見につながる接し方を体験しました。訓練は公民館周辺の2コースであり、それぞれ徘徊者に扮した住民を配置。参加した住民は、徘徊者役を見つけると、「どこからきやったと」「少し座って話していきませんか」などと優しく語りかけていました。



対応の3つの基本は「背後から声をかけない」、「どこに行きたいかを聞く」、「常に優しい声で」